

区分	発言内容	対応及び対応方針案
基本	四日市港がオンリーワンである部分は何なんだという部分がもう少しあってもいいんじゃないか。要するに、めりはりが必要である。	<p>いただいたご意見については、別紙「1. 四日市港のコアコンピタンスについて」で私たちの見解をお示しします。</p>
基本	港湾については商港のコンテナ化を図ることだけが四日市港なのかという思いがある。	
基本	四日市港のほうが名古屋港よりもメリットがあり、伸びそうな物流機能は何かということを実際に考えた上で、競争的に四日市港が優位に立てるものは何かということもしっかり考える必要がある。	
基本	四日市港のコアコンピタンスを特定する必要がある。	
基本	工業港とコンテナの問題とは一つの裏腹になっているので、バランスをとって両方を見ていかなければならないのだろうと思う。	
基本	三重県の hinterland の荷物の四日市港通過が 28.5% とあった。名古屋港が 60%。これは何を意味しているのかなど。要するに名古屋港に行っているのがまずいと言いたいのか、そのために四日市港のコンテナ埠頭をもっと整備することが必要と考えているのか。	<p>いただいたご意見については、別紙「2. 三重県内コンテナ貨物の四日市港利用率が 28.5% ということについて」で私たちの見解をお示しします。</p>
基本	1つはインダストリアルであり、1つはコモンであって、四日市港は一体どちらを目指すのであるかよく考えるべきである。	<p>いただいたご意見については、別紙「3. 3つの将来像のバランスについて」で私たちの見解をお示しします。</p>
基本	四日市港が取り組むべき部分と、よその港湾にゆだねてもいいという部分が財政面の制約を考えるとこれからは出てくる。その行き着く先は、多分広域連携だと思う。	<p>いただいたご意見については、別紙「4. 名古屋港との役割の分担について」で私たちの見解をお示しします。</p>
基本	名古屋港との連携を考えるには、名古屋港の強みと弱みを把握すれば具体的な取組内容がでてくる。	
基本	中部圏全体の港湾機能として見たときの四日市港と名古屋港の役割分担を考えるうえで、既に空間容量的にはかなり厳しい状態にあるという認識を持ったほうがいいのではないのかと思う。	
基本	背後圏というものを狭くとらえているようだ、四日市港の物流機能を論ずるときに、少し把握のし間違いをするかもしれないと思う。	<p>いただいたご意見については、別紙「5. 四日市港の背後圏について」で私たちの見解をお示しします。</p>
基本	単に四日市だけ、単に三重県だけという視点ではなくて、もう少し広い観点での物流というのが動いている1つの拠点だと見ている。	
基本	高潮を含めて、安全・安心というものをしっかり1本の検討の柱として考える必要があるでしょうし、利便性というものとあわせてとらえると、その辺の問題意識の鮮明さがちょっと欠けるようにも思う。	<p>ご意見に従って、「安全・安心」および「利便性」という言葉の並列を避け、結果、取組についても「将来像1 背後圏産業の発展を支える四日市港の実現」、「将来像2 都市・住民とともにある四日市港の実現」の両面に対応させていただきました。</p>
基本	長期構想の20年先につなげるまでのソフトの仕組みというものをどう考えるのかという、そのところをもっと盛り込むべきと思う。	<p>港湾計画の検討をする際に短期の取組も十分に検討したうえで対処していきたいと考えております。</p>
基本	今ある産業集積を維持する、あるいは強めるためにはどういう仕組みが必要なのか、その仕組みをもっと生かすためにはどのような施設が必要なのかという順番で考えていただきたい。	<p>港湾計画の検討をする際に十分に検討したうえで対処していきたいと考えております。</p>

区分	発言内容	対応及び対応方針案
産業・物流	スーパー中枢港湾という位置づけの中で、さらに物流面での拡大というものを1つ大きな柱にして、地域、経済の貢献というものでは、この計画のほうで期待をさせていただいている。	取組(案)1 - 「物流面で背後圏産業に発展に貢献する港づくり」 スーパー中枢港湾としての機能の充実・強化 のなかで対応していきたいと考えております。
産業・物流	中長期的に、22番、23番の岸壁を延長あるいは増深をしていただきたいというのが我々港湾業者の思いである。	取組(案)1 - 「物流面で背後圏産業の発展に貢献する港づくり」 バルク貨物とエネルギー供給への対応と充実・強化 のなかで今後十分検討していきたいと考えております。
産業・物流	千歳地区の2号地の交流ゾーンについては、千歳地区の従来の貨物を中心とした港湾機能で使っていきたいと考えている。	空間利用ゾーニング(物流機能)「四日市地区：内貿及びバルクを中心に企業ニーズに対応した物流機能を維持する」として反映させていただきました。
産業・物流	現在20万TEUで将来80万TEUを目指すというの一体これはどういうことであるかというのがよく理解できない。	港湾計画を策定する段階で十分に検討を進めてまいりたいと考えております。
産業・物流	製造業がまたいろいろな理由によって我が国に戻ってきた、ぜひ四日市港の将来を考えるときには、その辺をしっかりと勉強して、そして、製造業、それからエネルギー関連業でしょうね、港湾としてそれに対してどのように対応する必要があるかということを検討していただきたい。	ご意見に従って、製造業の国内回帰の動向を整理し、取組(案)1 - 「物流面で背後圏産業の発展に貢献する港づくり」 アジア域内物流への対応 バルク貨物とエネルギー供給への対応と機能の充実・強化 として反映させていただきました。
産業・物流	四日市港の将来を考えるうえで、東南アジア、中国への視野をどのように考えていくべきなのか整理する必要がある。	ご意見に従って、四日市港を取り巻く情勢変化と将来展望を整理し、取組(案)1 - 「物流面で背後圏産業の発展に貢献する港づくり」 アジア域内物流への対応 として反映させていただきました。
産業・物流	アクセスの促進ということもあわせてこういう計画の中に織り込んでいただいてもいいのではないかなと思う。	取組(案)1 - 「物流面で背後圏産業の発展に貢献する港づくり」<スーパー中枢港湾としての機能の充実・強化 として反映させていただきました。
産業・物流	流木等は船舶の航行にも非常に危険が及ぶわけでありますから、早急に撤去を行うシステムを今後もっと考えていく必要がある。	取組(案)1 - 「物流の安全・安心を支える港づくり」<船舶航行安全の確保>のなかで対応してまいりたいと考えております。
産業・物流	四日市港の主要荷主企業の将来展望を的確に捉え、船舶の大型化等荷主企業ニーズに応じた取組を考えていかなければならない。	取組(案)1 - 「物流面で背後圏産業の発展に貢献する港づくり」<企業ニーズに対応した港湾サービスの提供>の中で対応していきたいと考えております。
産業・物流	環境面、周辺住民の面からも、アクセスというものをもう少し強化するようなことを考えていただきたい。	取組(案)1 - 「物流面で背後圏産業の発展に貢献する港づくり」<スーパー中枢港湾としての機能の充実・強化>として反映させていただきました。
産業・物流	環境面でとらえた場合でも、四日市港の整備、特にシーアンドレールとか、それに伴う施設整備というものをこの計画の中に組み込んでいただく必要があると思う。	取組(案)1 - 「物流面で背後圏産業の発展に貢献する港づくり」<企業ニーズに対応した港湾サービスの提供>の中で今後十分検討していきたいと考えております。
産業・物流	最近の臨海部ではいろんな産業が進出し活性化しているのでうまく支えるようなことをご検討いただきたい。	取組(案)1 - <背後圏産業の活性化に対する支援>として反映させていただきました。
産業・物流	シー&レールや鉄道輸送の活用を検討をしていただきたい。	取組(案)1 - 「物流面で背後圏産業に発展に貢献する港づくり」 企業ニーズに対応した港湾サービスの提供 のなかで今後十分検討していきたいと考えております。
産業・物流	四日市港の将来を考えるうえで現にある企業が20年後、30年後どうするかということをもっと考えなければならぬので、各社さんのご意向なり、産業の展望なりをしっかりと聞き将来展望を行っていただきたい。	ご意見に従って、四日市港の将来を考えるうえで背後圏の主要産業の動向や将来展望を充分踏まえる事が重要として、主要産業にヒアリングを行い将来展望を行ったうえで取組を検討しました。

区分	発言内容	対応及び対応方針案
都市・住民	市民が憩える場と、親しめる場という形の港にしていきたい。	取組(案)2 - 「みなとの文化が醸成し、人々が憩い、楽しめる港づくり」 人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進 地域への情報発信、情報共有の促進 のなかで対応していきたいと考えております。
都市・住民	四日市港は距離的には非常に近いのに意識の上ではかなり遠い、そういう感じがする。	取組(案)2 - 「みなとの文化が醸成し、人々が憩い、楽しめる港づくり」 人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進 地域への情報発信、情報共有の促進 のなかで対応していきたいと考えております。
都市・住民	J R四日市駅を中心とした活性化、そのあたりと港をつなげていく、どういうふうにつなげるかという方向性をいろいろ探していきたい。	取組(案)2 - 「まちづくりと一体となった港づくり」 四日市市と連携した「みなとまちづくり」の推進 のなかで対応していきたいと考えております。
都市・住民	公害のイメージがまだ残っており、工業的色彩が強く、緑地等に集う子供たちの数がまだ少ない、人が気持ちよくいやされるという空間にまだまだなっていない。	取組(案)2 - 「みなとの文化が醸成し、人々が憩い、楽しめる港づくり」 人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進 地域への情報発信、情報共有の促進 のなかで対応していきたいと考えております。
都市・住民	NPOを中心とした明るい港づくりができればいいなということを考えている。	取組(案)2 - 「まちづくりと一体となった港づくり」 参画と協働による「みなとまちづくり」の推進として反映させていただきました。
都市・住民	四日市港には物流と交流が混在していると思うが、そのすみ分けをどのように考えているのか。	空間利用ゾーニング(交流機能)の交流機能を考えるうえで反映させていただきました。
都市・住民	市民が四日市港を想像して何かをやらうとしたときに制度を作ることも親しまれる港づくりと思う。	取組(案)2 - 「まちづくりと一体となった港づくり」 参画と協働による「みなとまちづくり」の推進として反映させていただきました。
都市・住民	市民にとって四日市港が身近な存在ではない。それは、巨大なコンビナートと一体となった産業物流の施設であって、市民の施設ではない。今後市民に親しまれる港づくりを進めていくためには、魅力的な仕組みの開発や実施をだれがやるのかという主体の問題とあわせて抜本的に改善を図る必要がある	取組(案)2 - 「まちづくりと一体となった港づくり」 参画と協働による「みなとまちづくり」の推進として反映させていただきました。
都市・住民	高松海岸は、整備をしなくても人が集まる。これは、貝拾いなど、人々が魅力を感じているためである。ぜひ、ここを拠点に、富双、浜園と連続して、整備していく方向を出すべきである。	取組(案)2 - 「みなとの文化が醸成し、人々が憩い、楽しめる港づくり」 人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進として反映させていただきました。
都市・住民	神戸や横浜と比べると、四日市港はあか抜けしていない。夜景もきれいだし、ポテンシャル的には決して劣らないと思っているので、魅力ある整備を検討してほしい。	取組(案)2 - 「みなとの文化が醸成し、人々が憩い、楽しめる港づくり」 人に親しまれるアメニティ豊かな港づくりの推進 地域への情報発信、情報共有の促進として反映させていただきました。
環境	見える環境というものが重要になってくると考えており、現在港湾施設となっている中で自然再生を行う姿勢とか努力が住民の方に理解しやすいと思う。	取組(案)3 - 「自然とふれあえる港づくり」 自然海浜・干潟の保全 伊勢湾再生に貢献する海域環境の改善として反映させていただきました。
環境	日本の港湾の中に自然環境、緑地帯とかそういうものをつくられているところはあるけれども、自然環境をそのままサンクチュアリ的に再生しようとかという姿勢が見える港はないと思う。	取組(案)3 - 「自然とふれあえる港づくり」 自然海浜・干潟の保全 のなかで出来るだけ対応していきたいと考えております。
環境	伊勢湾再生というものに取り組んでおり、先ほどご指摘がありましたように、1つには干潟の再生等々を湾内でやっていこうということですが、もう一つは港のサンクチュアリ化についてご検討いただきたい。	取組(案)3 - 「自然とふれあえる港づくり」 自然海浜・干潟の保全 のなかで出来るだけ対応していきたいと考えております。